



新聞圖會第八号

盲人蛇まぢぢと

けふ諺いひて盗賊に
 屈せざる大出まひとて巻
 とり三味の曲弾に名を
 得人まて通初生久ト
 一節當四月十一日玉江橋
 北詰にて二人の賊車前を
 ふされ既に衣服を奪集へ
 の所ト一三言と發して下が
 如き貧民の衣服土賞代なすともいふ所の價
 なる一今袂衣服を奪集ふをゆるせば吾活業たる
 一曲を汝等が耳に施べと流石の暴徒理まに伏一
 復つち変と思ひ一よや躬て調ふを乞けるは得半の
 練曲弾どれば其妙音にや感たりけんキを定干と
 かへる西もかハ円貨廿錢をト一に与へキと發

正晴道九化記



八尾善治

八尾善治